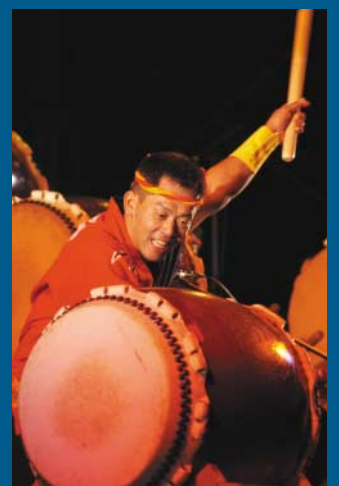


SAKIGAKE  
太鼓集団 魁



躍

動の曲名そのままに舞台上で力強くバチを振るう魁。3千人の大観衆を前にいきいきとした表情で太鼓を打ち鳴らし、新曲「怒涛」でみせた演奏は見る者全てを感動させた。



**鬼** 北町最大のイベントである「でちこんか」が10月20日と21日の2日間、奈良川河川敷の特設会場で開催されました。

20日の前夜祭は、我が町が誇る太鼓集団魁、太鼓集団天邪鬼(東京都)、上田正樹さん(東京都)による邦楽ライブが行われました。

開演の午後6時、ライトアップされたステージに登場したのは今年で結成17年目を迎えた魁。このイベントを当初から盛り上げてきたメンバーの熱い思いが、太鼓の音に乗せて観衆の心へと響きました。

続いて登場したのは魁が師事する太鼓集団天邪鬼。大地を揺るがすような力強い太鼓と一糸乱れぬバチさばきで観客を圧倒しました。

町外からも多くのファンが詰め掛けた上田正樹さんは代表曲「悲しい色やね」ほか数曲を熱唱。会場内を響き渡った心地よいリズムと歌声は観客は酔いしれていました。

最後に、魁が新曲「怒涛」を披露して今年の前夜祭は幕を下ろしました。会場を訪れた約3千人の観客からは、素晴らしい演奏の数々に惜しめない拍手が送られていました。